

設立の時の特定非営利活動に係る事業会計財産目録

成立の日現在

定款で規定した正式名称を記載してください。
 例：特定非営利活動法人、NPO法人 等

特定非営利活動法人

(単位：円)

科 目		金 額	
資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金		1,000	
普通預金	銀行 支店	50,000	
未収金		0	
流動資産合計		51,000	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台		50,000	
歴史的資料		評価せず	
有形固定資産合計		50,000	
(2)無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト		5,000	
無形固定資産合計		5,000	
(3)投資その他の資産			
敷金			
		100,000	
投資その他の資産合計		100,000	
固定資産合計		155,000	
資産合計(A)			206,000
負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
	銀行 支店	10,000	
未払金			
事務用品購入代		5,000	
流動負債合計		15,000	
2 固定負債			
長期借入金			
		100,000	
固定負債合計		100,000	
負債合計(B)			115,000
正味財産(A) - (B)			91,000

口座番号は記載しないでください。

金銭的評価ができない資産については「評価せず」として記載できます。

法人成立時に法人所有の正味財産がない場合は、資産、負債及び正味財産のそれぞれ合計欄に0(ゼロ)を記載してください。

設立の時のその他の事業会計財産目録

成立の日現在

定款で規定した正式名称を記載してください。

例：特定非営利活動法人、NPO法人 等

特定非営利活動法人

(単位：円)

科 目		金額	
資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金		1,000	
普通預金	銀行 支店	1,000	
未収金		0	
流動資産合計			2,000
2 固定資産			
固定資産合計			0
資産合計(A)			2,000
負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	銀行 支店	1,000	
未払金		1,000	
流動負債合計			2,000
2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計(B)			2,000
正味財産(A) - (B)			0

口座番号は記載しないでください。

法人成立時に法人所有の正味財産がない場合は、資産、負債及び正味財産のそれぞれ合計欄に0(ゼロ)を記載してください。